

愛知県食育推進計画（案）の概要

資料2

はじめに（本文P1、以下同様）  
食育を総合的かつ計画的に進めるために食育推進計画を作成

計画作成の基本的な考え方（P2～3）

1 計画の位置付け 県民が食育に主体的に取り組むための指針となるもの  
愛知県における食育に関する取組の基本となるもの

2 計画期間 平成19年度から22年度

3 計画の推進 愛知県食育推進会議が中心になって、市町村、関係団体、企業等の取組を促しながら継続的な県民運動として推進

独自の数値目標を設定

食をめぐる現状と課題（P5～11）	
現 状	課 題
（体の視点） 食生活の乱れ 肥満者の増加 よくかみ味わう習慣の減少 食に対する不安感の増大	バランスのとれた規則正しい食生活の実践 よくかみ味わう習慣の形成 食品表示や食の安全についての理解
（心の視点） 孤食や個食の増加 食の生産と消費との距離の拡大 伝統料理等の食文化の消失	家族や友人との楽しい食事の実践 食に関する様々な体験 食文化の継承
（環境の視点） 食べ残しや食品廃棄が増加傾向 食料輸入が増加し、輸送に伴う環境負荷の増大	食べ物の無駄の削減 地産地消の推進 食料生産における環境への配慮

愛知の目指す食育（P12～18）	
方 向	目 標
<p>食を通じて健康な体をつくります</p> <p>（背景） 「健康長寿あいち宣言」（H18.3） 「8020運動」発祥の地（H1）</p>	<p>朝食の欠食割合 小学生2.9% 0%、中学生6.1% 3%以下 等 肥満者の割合 小学校2年生5.5% 5.0%以下、中学校2年生9.3% 8.3%以下、20～60歳代男性24.2% 15%以下等 自分の適正体重を維持することのできる食事量を理解している人の割合 男性59.7%、女性64.1% 80%以上 健康な歯を持つ人の割合 小学校3年生77.5% 90%以上等 80歳で20本以上自分の歯を持つ人 37.4% 40%以上</p>
<p>食を通じて豊かな心を育みます</p> <p>（背景） 豊かな食文化、盛んな農業・食品製造業 公立小中学校の完全給食実施率100%</p>	<p>1日最低1食、家族等と一緒に楽しく食事をする人の割合 62.3% 80%以上 学校給食で地場産物を使用する割合 27.7% 35%以上 農林漁業体験学習実施市町村の割合 38.1% 80%以上</p>
<p>食を通じて環境に優しい暮らしを築きます</p> <p>（背景） 「環境先進県」を目指す愛知県 愛知万博による県民の環境意識の高まり</p>	<p>むだや廃棄の少ない食事づくりに積極的な人の割合 35.5% 50%以上 本県農林水産物を積極的に扱う店舗の登録数 336店 500店以上 環境に配慮して生産活動を行う農業者（エコファーマー）の認定者数 2,200人 3,500人以上</p>
食育を広めるために	<p>食育に関心を持っている県民の割合 64.8% 90%以上 食育推進ボランティアの登録数 388人 500人以上 計画作成市町村の割合 0 80%以上</p>

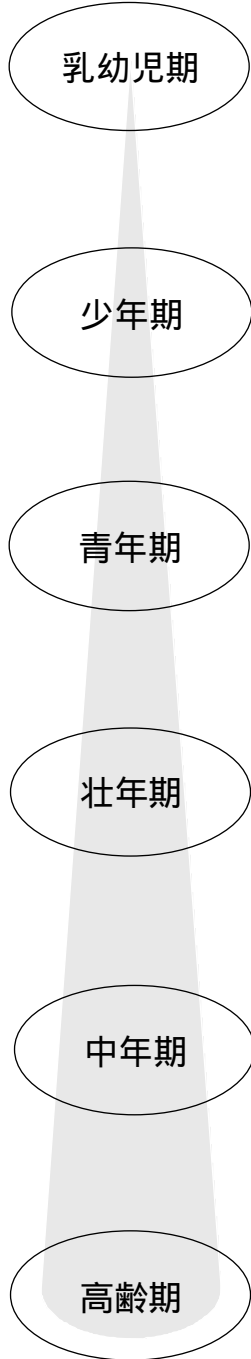
愛知の特色を背景とした食育の方向付け

県民の主体的な取組 ( P 19 ~ 25 )

- 朝食をとり、正しい食習慣を身に付けましょう
- 栄養のバランスに気を付け、食事の内容を調節しましょう
- 食中毒などを予防しましょう
- 食に関する正しい情報に基づいた食生活を送りましょう
- 歯を大切にしましょう
- 「いただきます」、「ごちそうさま」を言いましょう
- 家族や友人と一緒に食卓を囲みましょう
- 食事のマナーを身に付けましょう
- 自分で料理をしてみましょう
- 五感を使って食事を楽しみましょう
- 食べ物の生産現場を見学・体験しましょう
- 食文化を継承しましょう
- 食べ残しが出ないようにしましょう
- 食品の廃棄を減らしましょう
- 身近でとれる食材を積極的に利用しましょう
- unnecessary レジ袋や過剰な包装を使わないようにしましょう
- 食材・エネルギー・水を大切に使う料理しましょう
- 食品容器のリサイクルに参加・協力しましょう

世代別の取組を明示

【世代別の取組】



県や関係団体等の取組 ( P 26 ~ 43 )

家庭、学校等、地域に加えて、職場での取組を推進

		主な働きかけの分野	家庭	学校等	職場	地域
食を通じて健康な体をつくるために	バランスのとれた食生活の推進	「食生活指針」や「食事バランスガイド」の普及促進 「妊産婦のための食生活指針」の普及推進 日本型食生活の良さの啓発 外食等における「ヘルシーメニュー」の提供推進 「早寝 早起き 朝ごはん」運動の普及啓発 PTA活動による家庭への普及啓発 子どもの食生活についての指導の充実 給食を活用した食に関する指導の充実 保育所における子育て家庭からの相談活動の実施 栄養教諭等による「家庭における食育」の普及啓発				
	生活習慣病等の予防対策	子どもの肥満予防等の推進 歯の大切さについての啓発活動の推進 職場での健康診断等に基づく食生活改善の推進 地域における健康対策指導 健康増進効果のある農産物の開発と普及				
	食品表示の適正化や食の安全に関する普及啓発	食品表示の適正化の推進 栄養成分表示店の指定等の推進 食の安全に関する知識の普及 トレーサビリティシステムの導入促進 飲食店や食品販売店等に対する衛生指導等 食品と医薬品との相互作用に対する普及啓発				
食を通じて豊かな心を育むために	食を通じたコミュニケーションの確保	“おうちでごはんの日”（仮称）の設定と普及 給食を通じたコミュニケーションの推進 企業の社員に対する食育活動の促進				
	体験を通じた食の理解促進	家庭における料理や作物栽培体験の推進 学校等における食に関する体験等の充実 都市農村交流や農林漁業体験に関する情報提供等 食に関する体験活動の充実 農業高校生や農業者による体験指導活動の支援				
	食文化の理解と継承	給食における地場産物や郷土料理等の導入促進 社員食堂等における郷土料理等の提供促進 伝統料理等の継承				
食を通じて環境に優しい暮らしを築くために	環境に配慮した食生活等の推進	環境に配慮した食生活の普及推進 環境に配慮した体験活動の促進 学校や社員食堂等での食品廃棄物減少の推進				
	地産地消の推進	本県農林水産物のPRと利用促進 給食における地場産物の利用促進 社員食堂等での地場産物の利用促進 地産地消を実践する機運の醸成 地産地消を支える農林水産物の推進				
	農林水産業や食品関連事業者における環境への配慮	農業生産における環境への配慮 農業における資源循環の推進 バイオマス食器利用の普及啓発 食品関連事業者への食品リサイクルの普及啓発				
食育を広めるために	食育にかかる人材の育成	学校における食に関する指導体制の充実 栄養士・管理栄養士の研修と配置の推進 食に関する専門学科で学ぶ高校生等への指導 食育推進にあたるボランティア等の育成と活動の促進				
	食育ネットワークの構築	市町村との連携による食育の推進 イベントの開催や情報交流の促進 食育に関する総合情報サイトの開設 NPO等の活動促進				
	食育の普及・啓発等	食育啓発資料の作成・配布 食育に関する優良事例表彰等の実施 食育に関する調査の実施				